



平成23年度版 新宿区環境白書

新宿区



基本目標2「みどり豊かで、安全・快適なまちをつくる」

個別目標2「まちをきれいにし、安全なまちにする」

▶ポイ捨て防止ときれいなまちづくりの推進

(1) ポイ捨て防止キャンペーン及び一斉清掃活動

新宿区空き缶等の散乱及び路上喫煙による被害の防止に関する条例に基づき、新宿駅・高田馬場駅周辺の美化推進重点地区で地元商店街、事業者、町会、ボランティア団体が連携して「ポイ捨て防止・路上喫煙禁止キャンペーン」を実施し、美化・清掃活動や「ポイ捨て防止・路上喫煙禁止」の呼びかけをしています。また、美化推進重点地区以外の地域でも、きれいなまちづくりのために区民との協働をより進め、清掃用具の貸し出し等の支援もしています。

さらに、各特別出張所を核としてごみゼロ運動を展開しています。春のごみゼロデーと秋の地域ごみゼロ運動への参加団体・人数は、平成 21 年度は 331 団体、9,529 人、平成 22 年度は 375 団体、9,145 人でした。平成 23 年度の春のごみゼロデーは、5 月 30 日に新宿駅・高田馬場駅周辺において一斉道路美化清掃活動を実施する予定でしたが、雨天中止となりました。

しかし、この日の前後に区内全域で 150 団体、3,780 人が参加しました。詳細は巻末の資料編をご覧ください。

地域毎の取り組みでは「落合第一地区青少年育成委員会」や「大久保・百人町地区クリーン活動協議会」、「榎地区青少年育成委員会榎クリーンデー」等の活動に見られるような、地元商店会や町会など地域の団体による美化・清掃活動も活発化しています。自主的な清掃活動を行うボランティア等も増加し、住民の美化意識も徐々に向上しています。きれいなまちづくりには、このような「協働」による取り組みが不可欠です。

(2) 歌舞伎町クリーン作戦

新宿のまちをきれいにする取り組みとして、平成 16 年 6 月から「歌舞伎町クリーン作戦」が行われています。この作戦は、まち美化の阻害要因をなくすことに加え、路上での迷惑行為をなくすことも目的としています。歌舞伎町を清潔で秩序あるまちにしていこうという点で大きな成果をあげています。

作戦の内容は、①路上の清掃、②放置自転車の整理、③不法看板の撤去、④露店・路上陳列の指導、⑤ピンクチラシ・貼り紙等の撤去、⑥不法投棄ごみの指導・撤去などです。区、警察、消防等の関係機関や、歌舞伎町タウン・マネジメント、歌舞伎町商店街振興組合、町会、事業所、ボランティア等が協働で毎週水曜日に行っています。同時に、NPO 法人環境まちづくりネットを中心に、ガム取り清掃も行っています。

歌舞伎町のまちはきれいになったと言われるようになり、歌舞伎町の事業者もこの作戦だけではなく、日ごとの清掃活動も積極的に取り組むようになりました。